



積極的な活用とリスク対策とのバランスをとりながら 生成AIと人類との共存社会のデザインで世界をリード

提言「生成AIを受容・活用する社会の実現に向けて」

4つの観点の施策を提案

1

研究開発 体制

- 国家戦略による **オープンな研究開発支援**
- 国際的研究連携の推進、公共データの開放・産業界とのデータ共有プロジェクト奨励
- 開発プロセスの透明化、国際的ルールメイキングに日本の考えを反映させる体制構築

2

適切な 運用

- **地球規模課題、社会・経済問題への優先的な利活用**
- サイバー攻撃等に耐える頑健なシステム
- 迅速な危機対応体制

3

制度・ ガバナンス

- **アジャイルな多主体型ガバナンス**
- 政府によるオープンなルール形成の促進
- 民間からの十分な質と量の情報開示

4

教育・ 人材育成

- **AIとの共存を目指した新たな教育への転換**
- 学術分野間、産学間の対話・連携促進
- 地域格差解消のための人材養成、リスクリング支援

